

# 子育てサロン型(乳幼児学級)

別紙様式I

学校名等	付知乳幼児学級・加子母乳幼児学級(中津川市)
実施日時	令和4年10月14日(金曜日)
会場	ふれあいのやかたかしも
参加人数	10組22人
学習課題(分野)	子連れ防災
運営者の願い	付知・加子母乳両乳幼児学級では、それぞれ独自に1か月に1回の学級を行っています。年に1回交流会を行っています。この交流会は古く、20年以上前から続いています。この2年間開催できず、3年ぶりの開催となりました。交流会により、親同士の新たなつながりができ、新たな子育て学びにつながります。また、今回はこの地域を縦断する阿寺断層によって想定される災害について学ぶことを通して、日頃の子育ての在り方を見つめなおす機会になればと思います。

## 学習の内容

### <まずは「手遊び」緊張をほぐします>

最初は、ママも子どもも緊張します。

一緒に体を動かしてリラックス。

### <サロン型で意見交流 >



- ① 日頃の防災に関する備えは?
- ② もし避難指示があったらどうする?

これらについて、サロン形式で意見を交流します。

#### ① 備えていること

- ・オムツ 2パック準備  
↳ 大人も使えるのび  
サイズアクトにもって行く
- ・液体ミルク
- ・火を使わず食べられる物  
(カレー、パン、缶詰、缶乳等)
- ・米・調味料
- ・家族会議
- ・カセットコンロ
- ・ガソリン  
タンク  
(0-1リットル)
- ・電池
- ・懐かき中電灯

サロンでのメモ(上)

### <全体で意見をシェア >



サロンで交流したことを紙にまとめ、グループの代表が話して、情報を全員でシェアします。

他のグループには自分のグループとは違った視点があるので、なるほどと納得できることが多くあります。

発表の後、講師の防災士会の方から「日頃からの仲間のネットワークは最も大切な情報源の一つ」とアドバイスをいただきました。

### <親子ふれあいタイム>



普段なら、交流できないママたちと交流できてよかったです。

普段自分が考えていた事以外のアイデアを知れてすくためになりました。家族会議で今日の事をシェアしたいと思います。

日頃、あまり考えない「防災」についてやってもらえて、初めての方と話せてあんなこと、こんなことやったらいいなと思えることがたくさんあった。

決して他人事ではないので、これを機会にリュックの中を見直したり、いざというときにどうしたらいいのか、リストを作って、見えるところに貼っておこうと思った。



乳幼児学級に参加する保護者の数が少なくなると、活動もマンネリになりがちです。この2つの乳幼児学級のように、近隣で交流会を企画することで、新たな学びにつながる事が多くあります。また何より保護者のネットワークが広がることは、お互いにとって大きな価値となります。



防災は、親が学ぶべき子育て課題の重要な一つになっています。

今まで100年に一度の災害が10年に一度のペースで起きる時代になりました。

「もし自分の地域で災害が起きたら」「もし避難所生活を送ることになったら」「普段から何を準備しておくことが大切なのか」など、乳幼児とその保護者が直面する課題を、仲間や支援者の知見も借りながら考えましょう。

防災に取り組むとき、最も頼りになるのは一緒に子育てをする仲間がいることです。